



広報

Nakadomari PR Magazine

なかどまり 4月

APR 2014 No.109



小泊中学校



中里中学校



新たな道へ 卒業式

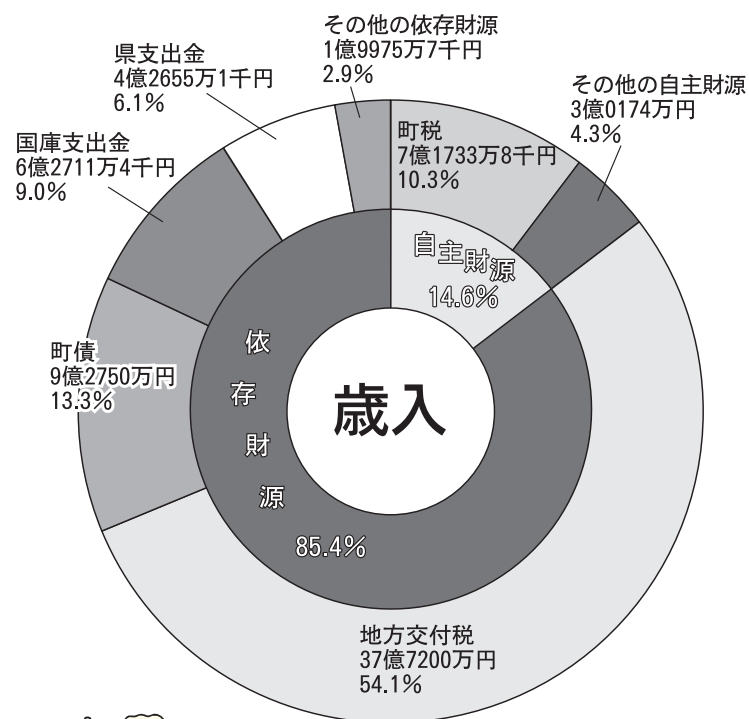


中里高校

町がさまざまなサービスを行うために、お金を出す根拠となるものは「予算」と呼ばれます。予算には、さまざまな分野で使われる「一般会計」と、特定の目的のみに使われる「特別会計」があります。

今年度のサービス・まちづくりがどのように行われるのか。そのあらましをご紹介します。

歳入



〈用語の説明〉

自主財源……町が自主的に得る収入

依存財源……国、県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入

町 税……町民の皆さまに納めていただく町民税や固定資産税などの税金

地方交付税……国から町に交付されるお金。国税である所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税の一定割合を町の財政力に応じて交付されます

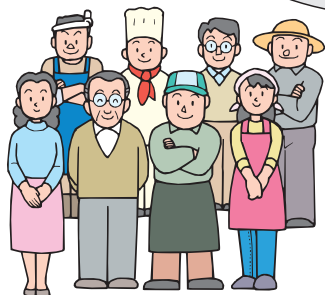
国庫支出金……特定の目的の事業のために国が補助するお金

県支出金……特定の目的の事業のために県が補助するお金

繰 入 金……積立金の取り崩しなどのお金

繰 越 金……前の会計年度から次の会計年度へ持ち越したお金

町 債……事業を行うために町が計画的に借りるお金



特別会計の予算額

(単位：千円)

国民健康保険(事業勘定)	2,218,943
国民健康保険(診療施設勘定)	243,636
介護保険事業	1,485,743
農業集落排水事業	40,149
漁業集落排水事業	20,200

(単位：千円)

特別養護老人ホーム静和園事業		318,678
後期高齢者医療		271,570
水道事業	収益の収入	383,959
	収益の支出	332,997
	資本の支出	190,672

医療保険や上・下水道など特定の目的にのみ使われる特別会計は、7つあります。

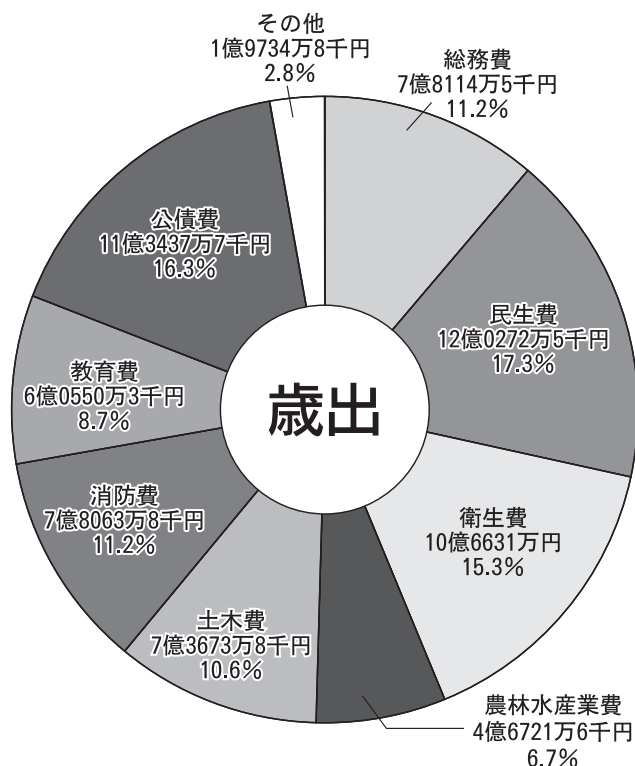
特に国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療保険、水道事業など、町民の皆さまに身近なものが、特別会計で処理されています。

一般会計予算額 69億7200万円

歳 出

〈用語の説明〉

総務費……選挙や戸籍、徴税、町の庁舎管理などの経費
民生費……高齢者や障害者、児童などの福祉に関する経費
衛生費……各種検診や予防接種、ごみ処理などの経費
農林水産業費……農林水産業の振興、農業用道路や水路の整備、農村環境整備などの経費
土木費……道路整備、除排雪、町営住宅整備などの経費
消防費……五所川原地区消防事務組合の負担金や消防団員の報酬、消防機器の管理などの経費
教育費……小中学校の管理、社会教育、生涯学習・体育の振興、文化財保護などの経費
公債費……町の借金である町債の返済などの経費



平成26年度はこんな事業を行います

臨時福祉給付金支給事業(39,843千円)、子育て世帯臨時特例給付金支給事業(9,801千円)

消費税の引き上げに伴い、国の補助事業を活用し、対象者に臨時給付金支給事業を行います。

北海道新幹線開通対策関係事業(12,359千円)

北海道新幹線開通に向けて津軽半島・津軽海峡連携事業や町の魅力PR事業として、町イメージキャラクターいわゆる「ゆるきゃら」の製作や駅ナカイベント、下前徐福イベントを行います。また、今別町や五所川原市と連携して町PR活動を行います。

公営住宅建設事業(273,362千円)

若者定住に向けて、パルナス南側に予定している「新中里団地」の建設。今年度は、6棟12戸の住宅を整備する予定です。

新町庁舎整備事業(69,066千円)

現庁舎の老朽化により耐震機能が低いことや防災機能が確保できないことから、住民が利用しやすい、防災機能を備えた、町民のまちづくりの拠点となる新庁舎を整備するための基本・実施設計を行います。

デジタル移動系防災行政無線整備事業(185,041千円)

統制局や基地局の整備、デジタル化されることにより災害時に無線が届かない不感地帯の解消と情報収集機能を強化します。

経営体育成支援事業(45,000千円)

農業経営者に対する支援策として農業用機器購入費などの助成を行います。

海岸漂着物回収処理業務(27,300千円)

小泊地域における海岸に漂着する漂着物の回収・処理を行うことで、環境美化と安全な漁業の操業ができるように環境を整備していきます。



平成26年度

当初予算

朝の読書に活用

青森銀行が小泊中へ図書を寄贈

青森銀行が創立70周年記念事業として行った「アオモリ川柳コンテスト」へ小泊中学校1学年が全員で作品を応募し、このコンテストを盛り上げてくれたことに対して、3月12日(水)小泊中学校へ同銀行から図書が贈呈されました。

この日は、青森銀行金木支店・外崎支店長が来校し、中学生の部「特別賞」を受賞した成田千颯(1年)さんへ図書の目録が手渡されました。

外崎支店長は「多くの作品を応募していただきありがたい。これらの図書をぜひ役立てて欲しい」と話し、一方、山内



外崎支店長

成田千颯さん

校長からは「いただいた図書は朝読書タイムで活用していきたい。生徒たちも喜んでくれると思う」とお礼を伝えました。
■成田千颯さんの作品
「超巨大 ねぶたを生でみてほしい」

角巻きなど当時の生活を紹介

「宮野沢かっちゃんず」ストーブ列車で交流

外崎令子さんら宮野沢地区のみなさん11人が、「宮野沢かっちゃんず」として、ストーブ列車を利用する観光客に角巻きや「ねんねこ」、「しよいこ」などを身にまとい、当時の生活などを紹介するイベントを行いました。



まるでファッションショー



この赤ちゃんは「つーちゃん」というそうです

メンバーはなんと70～90歳。当初は金木駅までの予定でしたが、津軽鉄道からの要望もあり津軽五所川原駅までを往復することになりました。

「かっちゃんず」のみなさんは、ファッションショーのように通路を往復し、刺繍などを施したオリジナル角巻をそれぞれ披露しました。「かわいい、あったかそう」などと声をかけられたり、列車は大きな拍手に包まれました。珍しい衣服に、ストーブ列車の利用者たちは記念撮影をするなど「かっちゃんず」との交流を楽しんでいました。

外崎さんは「多くのお客さんに喜んでもらえてよかった。いいPRになったと思うし、自分たちもやりがいがある。また、機会があれば行いたい」と手応えを感じていました。

ロボットコンテストで好成績

小泊少年少女
発明クラブ



町長へ当日の状況を説明

2月15日(土)に行われた第15回青森県げんねんジュニアロボットコンテストで好成績を取めた小泊少年少女発明クラブのメンバーが、3月12日(水)町長を訪問し大会の報告をしました。

この大会は約250人が参加し、初級、中級、上級の部門に分かれ、選手たちは約4ヶ月かけて製作した自慢のロボットで挑みました。

今年は各部門とも上位入賞を達成し、好成績を残しました。ロボットのデザインには中泊町をアピールするため、町章や町名をあしらったそうです。

初級出場の川山くんは「今年は決勝トーナメントまで勝ち進み、団体戦では3位に入賞できた。表彰台に上がった時は緊張した」と当日を振り返っていました。

また、沼田会長と相澤専任指導員(中里小教諭)には、10年以上にわたる発明クラブ活動が評価され、全国表彰があり、この場で報告しました。

沼田会長は「小さな町で活動している私たちに全国表彰の話がきたときは夢のようだった。子どもたちと、地域のみなさんの協力のおかげ」と話していました。



相澤専任指導員と沼田会長

いきました。

大会結果(※3位、特別賞を掲載)

■初級部門：個人戦3位 佐々木亮太(小泊小6年)／団体戦3位 佐々木亮太、磯野海吏、川山雄生、磯野結莉、藪田洗哉

■中級部門：優勝 升田柊(小泊小6年)

■上級部門：審査員特別賞(アイディア賞) 西久保健(小泊中2年)

人命救助に尽力

齋勝建設(株)社員に表彰状

人命救助に尽力した齋勝建設(株)社員5人(伊藤芳忠さん、柏崎貴人さん、佐藤洋二さん、高橋光司さん、伊藤芳伸さん)が、3月14日(金)五所川原地区消防組合(五所川原消防署内)で平山管理者より、表彰されました。

5人は下前地区で港灣工事の作業中、近くの住宅で火災が発生した際に、逃げ遅れて2階にいた50代の男性を発見。消防への通報はしたが、男性が2階から飛び跳ねようとしていたため、それを阻止し、自社所有の重機を使って無事救助しました。

この日の贈呈式には、伊藤芳忠さんと佐藤洋二さんが参加。管理者との懇談では、救助方法などを説明したあと、佐藤さんは「早く対応しないといけない状況であった。飛



佐藤芳忠さん、佐藤洋二さん

び跳ねていたらケガをしていたら。無事に救助できて良かった。5人のチームワークがうまくいった。」と話し、当時の状況を振り返っていました。

地域の意見を反映

小泊海域漁港漁場環境公共推進協議会設立総会

地域の意見を取り入れながら漁港・魚礁及び増殖場の効率的に利用管理することを目的に、2月28日(金)日本海漁火センターで小泊海域漁港漁場環境公共推進協議会の設立総会が行われました。

この協議会は、小泊・下前漁協、青森県、中泊町で構成された15人で、会長に小泊漁協の佐藤組合長、副会長に下前漁協の角田組合長が選任されました。

今後は水産環境整備事業として、小泊・下前沿岸に魚礁をつくるための協議、漁港の防波堤や消波ブロックなどを設置する際の意見や要望を吸い上げる場として水産振興を図っていくことになります。



たくさんの催しで交流を図る

武田新田冬まつり

武田新田開発に貢献した人々やご先祖様に感謝の心を捧げ、今後の地域発展と交流を図ることを目的に、3月1日(土)つがるにしきた農協武田支店で武田新田冬まつりが開催されました。

快晴となったこの日は、用意した席が足りなくなるほど来場者が集まりました。ステージでは、中里横笛愛好会の演奏、健康ダンス「べえ子ちゃん」によるダンスショー、謎の美女軍団によるスコップ三味線演奏、夢幻天舞によるよさこい演舞、手踊り、朗読、オカリナ演奏、歌謡ショーなど町内外の芸能人が出演し楽し

みました。また津軽鉄道アテンダントも参加し、自分たちの活動について笑い話や失敗談などを含めて紹介しました。

廊下の物産コーナーでは、しとぎもちや海産物など町特産品販売も行われました。来場者たちは「今日は天気がよく、ここへは気持ちよく歩いてきた。いっぱい笑ったし、食べたし楽しませてもらった」と話していました。

素敵な出会いを

出会いサポーター活動協議会

素敵な出会いを応援するあおもり出会いサポートセンターが主催する「出会いサポーター活動協議会」が、3月5日(水)中央公民館で行われました。

結婚を希望する県内の独身男女を応援しようと県が少子化対策の一環として行っている事業で、この日は事業実績等の報告がありました。現在会員が約1,005人でうち35人が成婚したそうです。現在、婚活イベントを主催する協賛団体は79団体、出会いサポーターは69人が登録し、活動しています。



ダムの役割や工事の様子を紹介

津軽ダム流域市町村リレーパネル展

岩木川流域8市町村をリレーして開催している「津軽ダムリレーパネル展」が、3月20日(木)からパルナスで行われました。初日は津軽ダム工事事務所・藤原副所長が訪れ、小野町長に特製リレーバトンを手渡し、パネル展を引き継ぎました。展示は9日間行い、平成28年度の完成に向けて進められている「津軽ダム」の役割や工事の様子などを紹介しました。



高品質マグロの安定供給を

東京水産大学特任教授・福田氏が講演

マグロ一本釣・はえ縄漁業者による「マグロの活け締めと脱血、焼く肉防止技術」に関する研修会が、3月10日(月)日本海漁火センターで行われ、町内、外ヶ浜町、鰯ヶ沢町、深浦町から85人が参加しました。マグロに関しては北海道戸井町・本県大間町の津軽海峡産マグロが消費者から高い評価を受けています。このような状況の中で地域が一体となり、水揚げされた津軽海峡本マグロの魚価を向上させ、消費拡大に繋げるとともに地域の主要産業になることを目指し、地域の活性化と漁業振興に寄与することが期待されます。



掘り出し物を求めて…

第5回町民フリーマーケット&特産品フェア

3月9日(日)、町の連合婦人会が主催する町民フリーマーケット&特産品フェアがパルナスで行われました。もったいない町民運動を実践するために開催しているこのイベントは、今年で5回目。当日は町内4つの婦人会のほか、7団体と2個人が参加しました。会場には町内外から約300人の来場者が訪れ、新鮮な小泊の海産物などを買い求める人や、掘り出し物を探す人で賑わいました。

この日に役場女性部が売り上げた23,327円は、3月11日(火)、中泊町社会福祉協議会と、発生から3年が経過した東日本大震災の復興支援のために寄付しました。

最後の「むがしっこ」

薄市保育所で對馬てみ先生の昔話

對馬てみ先生による昔話の語りが、3月13日(木)薄市保育所で行われました。月に1回、てみ先生が来所し、いろいろな昔話をしています。今回のお話は「ぷーぷーよいかん、なきそのさわ」でした。毎月子どもたちは楽しみにしているのですが、来年から小学生になる子どもたちにとっては最後のお話となりました。

下山奈々美さんは「いつもお話しが楽しみで、聞けなくなるのが残念です」、秋元理希くんは「一緒にご飯を食べたり折り紙を教えてくれて楽しかった」と先生との思い出を話していました。また、てみ先生も小学校へ進む子どもたちに「今度は勉強がんばってね」と激励の言葉をかけていました。



広告

借金問題解決します

依頼すると支払いはすぐに止まります

借金の整理は実績・経験豊富な当事務所へ(農地や家屋の担保借入も解決します)

※当事務所では旧金木町出身の白川が相談窓口となっていますので、津軽弁でお気軽にお電話下さい(土・日・祝日可)。

白川携帯 090-6793-9487 / E-mail nebuta@live.jp

森田文行法律事務所

〒231-0031 神奈川県横浜市中区万代町3-5-10シャロン横浜大通公園202号

電話 045-663-5511 / FAX 045-681-4366

弁護士 森田文行 (横浜弁護士会所属)

相談料無料。長い取引や完済している場合は、払い過ぎを取り返します。

北海道新幹線開業対策

西北地域県民局長と意見交換

北海道新幹線開業に向けた津軽半島北部エリア観光推進事業に係る意見交換会が、2月26日(水)日本海漁火センターで行われ、西北地域県民局長、小泊観光協会、中泊商工会、起きて夢見る会、歴史研究家、中泊活ハマクラブから15人が参加しました。

中泊町の資源の確認、地域住民の考えの把握・理解、北海道新幹線開業に向けた来年度事業のしたごしらえの意味も含め、県民局長から現状の説明を受けながら意見交換を行いました。

北海道新幹線の開業は、八戸・新青森に続く、青森県にとっては3度目の新幹線開業となるもの。会議では開業によって多くの観光客が訪れることが、必ず地域活性化につながると確認しました。



高齢者などの見守り活動

見守りの協定書を交わす

町と生活協同組合コープあおもり、津軽健康生活協同組合が高齢や障害などで地域の見守りが必要な人に対し、訪問などの活動を通じて高齢者たちが安心して自立した生活を営めるよう支援することを目的に、3月24日(月)役場で協定書を交わしました。

生活協同組合コープあomorの菅原正常務理事から、「私たちも見守りの大切さを感じている。みなさんの役に立てればと思っている」と挨拶。小野町長は「高齢世帯や1人暮らし世帯が年々増えている中、こうした取り組みで協力



していただくのは大変ありがたく、心強いこと」と話しました。現在、生活協同組合コープあおもり、津軽健康生活協同組合は、31市町村と協定を交わしているそうです。

エコリン学校で森林の大切さ学ぶ

駅ナカで木煙サイクルフォーラム

地球温暖化防止、緑化推進を図ることと地域活性化を目的に、3月23日(日)津軽中里駅・駅ナカにぎわい空間で「駅ナカで木煙サイクルフォーラム」が行われ、約250人が集まりました。町からは起きて夢見る会や中泊活ハマクラブなどがイベントに協力しました。

フォーラムは、緑の募金の公募事業として行われ、主催者であるNPO法人つがる夢庭志仙会・荒谷政志理事長が「地球温暖化防止、緑化の推進についてたくさん勉強していただきます」とあいさつし、スタート。続いて、青森大学田村早苗教授が「エコリン学校校長先生のお話」として、森林の役割、大切さ、育てるためにはどうするかなどを伝えました。

昼食をはさんで「モクモクキャラクターコンテスト」の表彰式が行われ、中里高校の佐藤未来さんが緑の募金賞に選ばれ、表彰されました。

最後は、県環境政策課によるエコに関する「どっちかなクイズ」が行われ、会場にきた10体の「ゆるきゃら」たちと一緒に考えながら、子どもから大人まで交流を楽しみました。



中泊町役場 ☎57-2111

小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先

内 内線番号

☎ 電話番号

HP ホームページ

新聞・雑誌などを集めて団体の活動資金にしませんか？

問 役場環境整備課衛生係 内 234

各家庭から出る新聞、チラシ、雑誌、雑紙、段ボール、紙パック、一升びん、ビールびんを、地区などで自主的に回収し、回収業者に引き取ってもらうリサイクル活動を“集団回収”といいます。集団回収は、業者に引き取ってもらうことで団体の活動資金を確保するとともに、ごみの減量と再資源化、分別意識の向上、コミュニティ活動推進を目的に行っています。

■リサイクル品回収団体への登録■

●団体登録前の確認

登録できる団体は、自治会、町内会、婦人会、老人クラブ、子ども会などの非営利目的団体とし、個人や事業主、営利目的団体は対象外となります。また、新規団体(なかよし団体など)として登録する場合は、非営利団体の活動内容、報告、会員名簿などを提出していただき、環境整備課で審査します。

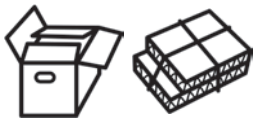
●登録方法

申込書に記入し、環境整備課へ提出していただきます。

※平成26年3月末現在、町では11団体(中里地域7団体、小泊地域4団体)が登録し、リサイクル活動を行っています。

■回収品目や引取価格の目安

※引取金額は、年度途中で変動する場合があります。

①新聞紙・チラシ
5円/kg②雑誌類
2円/kg③紙パック
2円/kg④ダンボール
2円/kg⑤一升びん
・ケース付き6本
20円/箱
・バラ(茶・緑)
1円/本⑥ビールびん
・ケース付き(大)
20本
200円/箱
・バラ(大)
5円/本

※希望する地区・団体には説明会を開催します。環境整備課へお気軽に問合せください。

環境整備課より

お願いです

問 役場環境整備課衛生係 内 234

1 犬がうろついて怖い
2 犬が吠えるので道を通れない
3 用事があつて訪問したくても、犬が飛び出してきて怖い
4 道ばたに犬のフンが落ちていて汚

いい町内からこんな声が寄せられています。犬を飼っているみなさんは、以下のことにご注意ください。
●放し飼いはやめましょう
人に対する咬傷事故を起こす可能性が増すばかりでなく、飼い主の言うことをきかなくなり、しつけをする上でもよくありません。

●係留している飼い犬は、首輪から抜けることのないように、首輪の状態でよく確かめましょう。飼い犬が訪問者に届かないように、鎖や綱の長さを調節することも大切です。
●生後3ヶ月以上の飼い犬は犬の登録(役場で行っています)を行い、年に1回の狂犬病予防注射を必ず

受けましょう。

●犬の散歩は、引き綱などをつないで時間や場所を選び安全に行いましょう。また、飼い主の制止に従うよう十分に訓練しましょう。

●散歩中にしたフンは、必ず持ち帰りましょう。

●飼育場所の衛生管理をしっかり行い、悪臭などが発生しないように気をつけましょう。

※万一飼い犬がいなくなった場合は、できるだけ早く役場へご連絡ください。

不法投棄はやめましょう！

問 弘前環境管理事務所 ☎0172(31)1900
問 役場環境整備課衛生係 内 234

廃棄物処理法で廃棄物の「不法投棄」は禁止されています。

不法投棄した場合、5年以下の懲役または1000万円(法人は3億円)以下の罰金に処せられるなど、厳しい罰則が設けられています。廃棄物は適正に処理しましょう。

廃棄物の「不法投棄」に関する通報やお問合せは、環境管理事務所や役場環境整備課へ。



後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

問 青森県後期高齢者医療広域連合
☎ 017-721-3821

○平成26年度の青森県後期高齢者医療保険料について

均等割額と所得割率はこれまでと変わりません。賦課限度額は2万円引き上げられ、57万円となりました。

○保険料の決まり方(年額)

均等割額 [被保険者全員が納める額]	+	所得割額 [所得に応じて納める額]	=	保険料額 (限度額57万円)
40,514円		基礎控除後の所得(※)×7.41%		

(※) 基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額(33万円)を差し引いた額です。

○保険料の軽減措置…平成26年度の保険料軽減措置は、判定基準を拡大して引き続き実施されます。

■所得が低い人の軽減

・同一世帯内の被保険者およびその世帯の世帯主の所得を合わせた合計所得に応じて、次のとおり均等割額を軽減します。

世帯の所得額の合計	軽減割合
33万円以下かつ被保険者全員の年金収入が年額80万円以下(その他の各種所得がない)	9割
33万円以下	8.5割
33万円+(24万5千円×被保険者の数)以下(※1)	5割
33万円+(45万円×被保険者の数)以下(※2)	2割

(※1) 平成25年度までは、33万円+{24万5千円×被保険者の数(世帯主を除く)}以下

(※2) 平成25年度までは、33万円+(35万円×被保険者の数)以下

・被保険者の基礎控除後の所得が58万円以下の方は、所得割額が5割軽減されます。

■被用者保険の被扶養者であった人の軽減…均等割額が9割軽減され、所得割額の負担はありません。

*被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。

国民年金保険料の学生納付特例の申請について

問 役場町民課老保年金係
☎ 134

4月から、さかのぼって学生納付特例が申請できる期間が拡大されます。

平成26年4月から法律が改正され、申請時点から2年1ヶ月間までの期間について、さかのぼって学生納付特例を申請できるようになります。学生であった期間であれば、次の表の平成23年度分、平成24年度分について4月以降に、あらためて学生納付特例を申請することができるようになります。

【学生納付特例の申請可能期間と前年所得の関係】※平成26年4月時点

	免除等の申請が可能な期間	審査の対象となる前年所得
平成23年度分	平成24年3月	平成22年中所得
平成24年度分	平成24年4月～25年3月	平成23年中所得
平成25年度分	平成25年4月～26年3月	平成24年中所得
平成26年度分	平成26年4月～27年3月	平成25年中所得

申請時の注意点

1. 年度毎に申請書の提出が必要です…1枚の申請書で申請できるのは4月から翌年3月までの1年度分です。複数年度の申請を希望される場合は年度ごとの申請書の提出が必要です。
2. 過去の所得で審査します…申請する年度に対応する前年所得(上の表のとおり)に基づき審査を行います。
3. 平成26年4月以降、すみやかに申請してください…過去分の学生納付特例の申請は、申請が遅れると次のとおり申請できる期間が短くなります。

平成26年4月に学生納付特例を申請⇒平成24年3月まで申請が可能(ただし平成24年2月は4月2日まで申請が可能)

平成26年5月に学生納付特例を申請⇒平成24年4月まで申請が可能

平成26年度の申告・納付期間は、6月2日～7月10日までとなっておりますので、お早めにお近くの金融機関・郵便局などで手続きをお願いします。

労働保険の年度更新(平成25年度確定保険料と平成26年度概算保険料の申告・納付手続)を行っていたく時期となりました。

平成26年度労働保険年度更新の手続き

問 青森労働局総務部労働保険徴収室
☎ 017(734)4145

■受付：月々金(祝日・年末年始除く)8時30分～17時15分

森市)

■場所：青森財務事務所(青森市)

軽にご相談ください。

東北財務局青森財務事務所では、多重債務相談窓口を設置しています。相談員が借金状況などをお伺いし、必要に応じて弁護士などの専門機関に引継ぎを行います。相談は秘密厳守・無料です。お気軽にご相談ください。

多重債務相談窓口のご案内

問 相談専用電話
☎ 017(774)6488

「臨時福祉給付金(簡素な給付措置)」や 「子育て世帯臨時特例給付金」の 振込め詐欺や個人情報の詐取にご注意!!

問 役場福祉課福祉推進係 内 122

消費税率の引上げに際し、「臨時福祉給付金(簡素な給付措置)」・「子育て世帯臨時特例給付金」が支給されることが決まっておりますが、住民の皆様からの申請を受け付ける段階ではありません。具体的な申請の方法などが決まり次第、速やかに広報いたします。

このため、臨時福祉給付金(簡素な給付措置)、子育て世帯臨時特例給付金に関しては、以下のことにご注意ください。

- 市町村や厚生労働省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 市町村や厚生労働省などが、「臨時福祉給付金(簡素な給付措置)」や「子育て世帯臨時特例給付金」を支給するために、手数料などの振込を求めることは絶対にありません。
- 現時点で、町や厚生労働省などが住民の皆様の世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会することは、絶対にありません。

※ご自宅や職場などに町や厚生労働省(の職員)などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、町や最寄りの警察署(または警察相談専用電話(#9110))に御連絡ください。

自動車税の納付は口座振替をご利用ください

問 西北地域県民局県税部納税管理課 ☎ 34-2111 内 122

県税・市町村税インフォメーション

HP <http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>

県では、自動車税の口座振替の申込みを受け付けています。

平成26年度分から口座振替を希望される人は納税者本人の通帳と預金届出印を持参のうえ4月30日までに、取扱金融機関または地域県民局県税部にお申込みください。

すでに口座振替を申し込まれている人でも、自動車の買換えやナンバー変更により申込内容が変更となった場合は再度申込みが必要となります。

固定資産の評価・課税 内容をご覧になれます

問 役場税務課課税係 内 146

■縦覧制度

自分の固定資産が適正に評価されているか確認するため、必要な範囲に限って、自分が所有する資産と町内のほかの資産価格などを比較できます。

○縦覧できる人

- ・課税されている納税者
- ・家屋：家屋に固定資産税が課税されている納税者
- 縦覧期間：4月1日(火)～6月2日(月) 午前8時15分～午後5時(土・日・祝日除く)
- 縦覧場所：役場税務課・小泊支所
- 縦覧に必要なもの
- ・納税者本人が縦覧する場合
- ・本人確認書類(運転免許証・納税通知書・健康保険証など)

・代理人が縦覧する場合
納税者本人からの委任状と代理人の本人確認書類

■閲覧制度
課税台帳をご覧いただく内容を確認してもらうもので、平成15年度から納税義務者以外で、土地や家屋を有償で借りている人(賃借契約書及び賃借料の領収書など、関係を証するものがなくても対象資産の閲覧ができます。

■その他

電話による照会にはお答えできません。借地・借家人は縦覧帳簿の縦覧はできません。

○閲覧できる人

- ・固定資産税の納税義務者
- ・土地・家屋の賃借権その他の使用または利益を目的とする権利(対価が支払われる人に限る)を有する人
- ・固定資産を処分する権利を有する一定の人

参加選手募集 ナイター 野球でいい汗流しませんか

問 小泊ナイター野球事務局
☎ 三(64)3199/成田(64)3553

小泊ナイター野球協会では、小泊ふれあい運動場を会場に、今年も小泊ナイター野球大会を開催します。

野球の好きな人であれば、どなたでも参加できます(ただし、全日制学生は除きます)

特に中里地域からの参加をお待ちしていますので、ふるってご応募ください。

■試合日程：6月(運動場の改修工事終了後)から毎週

月曜日午後6時30分～8時

雨天などによる試合延期の

予備日は金曜日

■申込締切：4月30日(水)

■参加料：1人1,000円

■前年度参加チーム

○イカズ：商工業者、会社員中心のチーム

○無限会：五所工卒業生中心のチーム

○メッツ：町職員、退職者中心のチーム

※少人数などでチーム編成が難しい場合、事務局でチームを紹介いたします。

平成26年度 町職員人事異動

(4月1日付)

区 分	新 任	旧 任	氏 名
参事・課長級	上下水道課長	上下水道課副参事(工務係・下水道係担当)	大 川 哲 夫
	副参事・文化ホール館長・図書館長事務取扱	農政課副参事(指導係・開発係担当)	佐 藤 一 広
	副参事・中央公民館長事務取扱	環境整備課長補佐兼庶務係長事務取扱	野 上 寿 久
	副参事・中里・小泊保健センター所長事務取扱	環境整備課副参事(衛生係担当)	伊 藤 定 照
	副参事・小泊診療所事務長事務取扱	副参事・中里・小泊保健センター所長事務取扱	斎 藤 明
課長補佐級	税務課長補佐(庶務徴収係担当)	中里保健センター所長補佐兼保健衛生係長事務取扱	田 中 治
	水産観光課長補佐兼観光係長事務取扱	水産観光課観光係長	三 上 晃 瑠
	環境整備課長補佐兼衛生係長事務取扱	財政課管財係長	古 川 明 彦
	環境整備課長補佐兼庶務係長事務取扱	農政課長補佐兼畜産係長事務取扱	野 村 司
	体育センター所長補佐	税務課長補佐(庶務徴収係担当)	秋 元 克 夫
	中里保健センター所長補佐兼保健衛生係長事務取扱	体育センター所長補佐	野 上 弘 美
	総務課付	中央公民館長補佐兼庶務係長・事業係長事務取扱	木 村 和 美
係 長 級	上下水道課工務係長兼下水道係長	上下水道課工務係兼下水道係主幹	小 山 内 誠
	中央公民館庶務係長兼事業係長	教育課社会教育係長	古 川 優
配 置 換	総務課庶務係主幹	町民課戸籍住民係主幹	戸 澤 文 子
	財政課管財係主事	福祉課介護保険係主事	成 田 良 輝
	町民課戸籍住民係主事	会計課会計係主事	松 田 玲 央 女
	農政課開発係主幹	議会事務局主幹	木 村 将 師
	農政課林務係主事	農業委員会農地係主事	三 上 朝 広
	水産観光課観光係主事	環境整備課建築係主事	和 久 隆 之
	上下水道課工務係主事	水産観光課観光係主事	秋 元 瞬 吾
	会計課会計係主幹	福祉課福祉係主幹	田 中 真 由 美
	議会事務局主査	町民課国民健康保険係主査	工 藤 利 康
	教育委員会教育課社会教育係主幹	小泊支所管理係主幹	田 中 寿 和
	中里小学校用務員	武田小学校用務員	小 寺 忠 昭
	武田小学校用務員	中里小学校用務員	松 江 正 博
	薄市小学校用務員	中里中学校用務員	長 尾 信 彦
	中里中学校用務員	薄市小学校用務員	山 崎 聖 一

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中 里 地 域

4月23日 近 村 敦、菊 池 俊 一

5月14日 中 村 盛 江、佐々木守善

相談場所 役場相談室

相談時間 午前9時～午後2時

小 泊 地 域

4月16日 藪田由比子

長内エツ子

相談場所 日本海漁火センター

相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日 時…4月15日(火) 午前9時～12時

場 所…中央公民館

行政相談委員…秋 元 武 弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

区 分	内 容	氏 名
事務取扱	財政課管財係長事務取扱	柏 崎 裕 司
	農政課畜産係長事務取扱	工 藤 泰 博
	教育課社会教育係長事務取扱	花 田 佳 悟
	図書館業務係長事務取扱	佐 藤 一 広
	武田公民館長・内潟公民館長事務取扱	野 上 寿 久
事務取扱 解 除	小泊診療所事務長事務取扱	太 田 忠 義
	上下水道課工務係長・下水道係長事務取扱	大 川 哲 夫
併 任	選挙管理委員会事務局書記	大 川 幸 世
	農業委員会事務局書記	大 川 幸 世
併任解除	選挙管理委員会事務局書記	田 中 寿 和
	農業委員会事務局書記	田 中 寿 和
担 当	農政課指導係・開発係担当	古 川 幹 人
新 採 用	福祉課福祉係主事	澤 田 顕 完
	福祉課介護保険係主事	佐 藤 健 太
	町民課国民健康保険係主事	坂 田 健 輔
	環境整備課建築係主事	加 藤 洋 佑
	環境整備課衛生係主事	小 山 内 達 紀
	上下水道課工務係主事兼小泊事業所主事	大 西 史 晃

区 分	内 容	氏 名
新 採 用	小泊支所管理係主事	大 川 幸 世
	図書館業務係主事	黒 滝 知 世
	農業委員会農地係主事	武 田 響
退 職 (3月31日付)	上下水道課長	秋 元 隆
	副参事・文化ホール館長事務取扱	塚 本 満
	副参事・図書館長事務取扱	大 川 修
	副参事・中央公民館長事務取扱	三 上 孝
	総務課庶務係総括主幹	藤 田 鉄 子
	小泊保健センター総括主幹	荒 関 千 都 子
	静和園主任介護員	宮 越 よ つ え
再 任 用	総務課 学校給食センター	三 上 孝 大 川 修
	再 任 用 任期満了 (3月31日付)	加 藤 眞 宏 古 川 節 子 熊 木 敏 彦 今 啓 治 藤 田 三 明

図書館情報

今月のMiniコレクション

○「野菜づくり」をテーマにした本の展示・貸出しを行います

新刊情報

『穴』 小山田浩子 新潮社
『虎の尾』 今野 敏 徳間書店
『ゼロワン』 深山 亮 双葉社
『オレたちバブル入行組』 池井戸潤 文藝春秋
『ラブ・ケミストリー』 喜多 喜久 宝島社

大人の風しん予防接種のお知らせ

問 中里保健センター ☎(57)3920
問 小泊保健センター ☎(64)3748

近年、全国的に風しんの流行が続いています。地域での風しんの流行を防ぎ、妊婦さんと赤ちゃんの健康を守ることを目的に、今年度も予防接種の助成を行います。

■対象者：町に住民登録している20～40歳代の人のうち、次に該当する人

①妊娠を希望している女性

②妊娠を予定している女性の夫

③妊娠している女性の夫

■助成期間：4月1日～翌年3月31日

■申込方法：保健センターに来所もしくは電話にてお申し込みください。必要書類をお持ちし委託医療機関にて接種してください。

「緑の募金」にご協力を

町緑化推進委員会事務局 役場農政課 内153

今年も豊かな自然がもつと広がることを願い、「緑の募金」運動を展開します。

■募金活動：4月1日(火)～5月31日(木)まで募金額の50%が青森県緑化推進委員会から還元され、道路沿いの花壇の整備や、緑の少年団育成事業などに助成されます。各地域で要望がありましたら、どうぞご相談ください。

■平成26年度緑化推進事業 5月より申請受付開始

■平成25年度募金実績 408,095円

■平成25年度緑化推進事業実績 377,500円

老人クラブ連合会中里支部女性部、薄市婦人会、富野女性部、今泉茶ちゃの会、小泊保育所保護者の会、中里保育所父母の会、中里小、武田小、中里中、小泊小(花壇管理・周辺の緑化整備)、薄市小(緑の少年団育成事業)



駅ナカ元気！ 3 年目突入記念イベント

駅ナカにぎわい 空間 春まつり！



★開催日時★

平成26年4月20日（日）

10時15分～14時00分（予定）

★会 場★

津軽鉄道 中里駅舎

<内 容>（予定です）

※ 活イカ釣りには天候により活サザエ取りに変更になる場合もございます！

- 10時15分 オープニング
スコップ三味線（謎の美女軍団）
- 10時20分 開会式
- 10時35分 健康ダンス「ベえ子ちゃん」ショー
- 11時00分 活イカ釣り体験（有料：先着50名様）
- 11時20分 祝！餅つき体験とふるまい鍋（先着300名様）
- 12時00分 よさこい & 三味線 大 演奏
（「夢幻天舞」と「中里三味線会」）
- 13時00分 「金多豆蔵人形芝居」無料特設会場 公演
- 14時00分 春まつり！終了（おつかれさま～またきてね～）

【主催】 中泊町 【後援】 津軽鉄道㈱、小泊観光協会、中泊町商工会
 【協力】 駅ナカにぎわい空間、起きて夢見る会、
 中泊町グリーンツーリズムの会「かけはし」、金多豆蔵応援隊の会
 <お問い合わせ先> 中泊町役場 水産観光課 Tel 0173-64-2111

広告

この社会あなたの税がいきている

西北五税務関係団体協議会は、税知識の正しい理解と普及、納税動議の高揚を目的として、右記の団体で構成されています。

・五所川原商工会議所
 ・西・つがる商工会連絡協議会
 ・北五地域商工会ブロック会
 ・東北税理士会五所川原支部

・五所川原税務署管内
 青色申告会連合会
 ・社団法人五所川原法人会
 ・五所川原間税会

・五彰会
 ・北五小売酒販組合
 ・鯨ヶ沢小売酒販組合
 ・五所川原税務署管内
 農業青色申告会連合会

西 北 五 税 務 関 係 団 体 協 議 会

申告所得税の口座振替日は4月22日(火)、個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告の口座振替日は4月24日(木)です！

事務局（五所川原商工会議所内） 0173-35-2121（寺山）

青森県農業機械化 推進委員会より

4月1日～5月31日は
春の農作業安全運動です

① 高齢者の事故が多発しています。農作業は焦らず、急がず、慎重に！
 ・長時間の連続作業を避けて、

必ず作業の合間に十分な休憩をとる。
 ・作業に出かけるときは、携帯電話を所持し、家族に場所と内容を伝える。
 ② 機械の転落・転倒防止（ヘルメットを着用！）
 ・会場への出入りや傾斜地で

は転落・転倒防止。
 ・トラクターには必ず安全フールームなどを装着する。
 ③ 機械への巻き込まれ防止
 ・機械調整・点検、詰まり除去時はエンジンを停止する。
 ・服装を整え、機械に巻き込まれないように注意する。

④ 高所作業中の事故防止（ヘルメットを着用！）
 ・高所から農作業資材などを搬出する時は、まわりの状況を確認し、身体の安定を保つ。
 ・脚立等を使用する時は、安定した場所に設置する。

津軽半島の魅力発見！ ～あなたが写す津軽半島フォトコンテスト～

問 津軽半島振興対策促進協議会事務局 五所川原市財政部企画課 ☎ 35-2111 内 2154

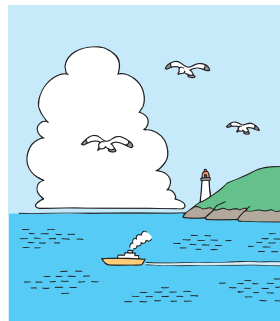
あなたが思う津軽半島が持つ魅力を最大限に表現した写真をご応募ください。

■募集テーマ

「あなたが思う津軽半島の魅力」

■入賞点数

会長賞	1点
副会長賞	2点
審査員特別賞	3点
奨励賞	5点



■作品規定

- ・1人5点まで応募可能、ただし入賞は1点
- ・オリジナル作品で未発表のもの
- ・四つ切又はA4サイズに印刷した写真のみ募集(入賞者はデータの提出が必要)
- ・パソコンでレタッチ等、極端な画像加工処理をしないこと
- ・応募作品は津軽半島地域(五所川原市・つがる市・今別町・蓬田村・外ヶ浜町・鯉ヶ沢町・深浦町・板柳町・鶴田町・中泊町)で平成22年以降に撮影されたもの

※入賞作品については、ポスター等を作製し、津軽半島のPRに活用させていただきます。名前、年齢、居住都道府県市区町村等を公表することもありますので、あらかじめご了承ください。

■応募期間

5月1日(木)～6月30日(月)

■応募方法

応募票に必要事項を記入し、規定サイズに印刷された写真とともに下記応募先へ提出してください。

※応募票のダウンロード、その他注意事項等は、市HP又は津軽半島振興対策促進協議会HPをご覧ください。

■応募先

〒037-8686 五所川原市字岩木町12番地

津軽半島振興対策促進協議会事務局 五所川原市財政部企画課

危険物取扱者試験および消防設備士試験のお知らせ

問 消防試験研究センター ☎ 017-722-1902

試験実施日程をお知らせします。他会場もありますので、詳しくは問い合わせ先へお願いします。

試験別	試験日	試験地	種類	願書受付
前期危険物取扱者	6月22日	五所川原市	甲乙丙	電子申請 4月21日～5月6日 書面申請 4月24日～5月9日
後期第1回 危険物取扱者	11月16日	五所川原市	甲乙丙	電子申請 9月21日～9月30日 書面申請 9月24日～10月3日
後期第2回 危険物取扱者	2月28日	青森市	甲乙	電子申請 1月3日～1月13日 書面申請 1月6日～1月16日
前期消防設備士	8月24日	青森市	甲乙	電子申請 7月5日～7月14日 書面申請 7月8日～7月17日
後期消防設備士	2月22日	青森市	甲乙	電子申請 1月3日～1月13日 書面申請 1月6日～1月16日

町営中里墓地・砂山霊園 使用者募集

問 役場環境整備課庶務係
内 237

町では、町営中里墓地及び砂山霊園の使用者を募集しています。希望される人は、環境整備課または小泊支所へ申し込みください。

○申し込み期間…4月17日(木)～4月23日(水)まで

○応募資格…町に住所又はその本籍を有する者

○募集区画場所及び使用料

〈中里墓地〉	●第3区・イ種・20号	2m×3m(6㎡)	11,400円
	●第3区・イ種・57号	2m×2m(4㎡)	7,600円
	●第3区・イ種・79号	2m×2m(4㎡)	7,600円
〈砂山霊園〉	●第2区・30号	2m×2m(4㎡)	100,000円

○申込方法…認印を持参し、墓地使用許可申請書に必要事項を記入してご提出ください。申し込み箇所については、一世帯1区画となります。

※なお、希望者が多数の場合は抽選となります。

西北五環境整備事務組合からお知らせ

問 西北五環境整備事務組合
内 38-1205

4月1日から消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴い、「し尿処理手数料」及び「汲み取り料金」が変わりました。

改正内容 ・し尿処理手数料……10ℓ当たり 1.71円 → 1.76円

・汲み取り料金……10ℓ当たり 65円以内 → 67円以内

地域住民の皆様にご負担していただく手数料の額は次のようになります。

区 分		手 数 料 の 額
し 尿 及 び 浄化槽汚泥	し尿処理手数料	1.76円/10ℓ
	汲み取り料金	10ℓ当たり67円以内とする。ただし1回の汲み取り量が100ℓに満たないときは100ℓとみなす。
可 燃 ご み	自己搬入 ごみ	50円/10kg(現行どおり)
	一般家庭ごみ 事業所ごみ	

※1 し尿処理手数料とは、組合が、し尿収集運搬業者を通じて各家庭(事業所)から徴収する「し尿処理施設管理経費」であり、当組合の「一般財源」となるものです。

※2 汲み取り料金とは、し尿収集運搬業者が各家庭(事業所)から受領する「し尿処理運搬経費」であり、し尿収集運搬業者の「営業資金」となるものです。

地域の生活環境保全・公衆衛生向上のため、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

119 消防&救急

『火災とまぎらわしい煙または、火災を
発するおそれのある行為の届出書』について

畑などの雑草ゴミを燃やすには、「火災とまぎらわしい煙または、火災を発するおそれのある行為の届出書」を火災予防条例により消防機関に届出ることが必要です。

この届出書は、消防機関が受理し火災と間違わないようにするため、あらかじめ煙などを発生させる火災とまぎらわしい行為などの場所に係る届出を事前に把握するための

もので、消防機関が「許可」をするものではありません。

実施する場合は
注意事項を守ってください！

【注意事項】

1、見張り人を配置し、消火の準備をしてください。なお、強風時などの場合は、その行為を延期または、中止してください。

2、長時間、広範囲にわたる場合は、「開始時」および「消火を確認した時点」で消防署に連絡してください。

3、届出箇所の範囲外に、延

焼拡大のおそれがある場合は速やかに、「119番」または、消防署へ通報してください。

4、煙または、火災などが付近住民へ影響を与えた場合は、縮小または中止するなどの必要な措置を講じてください。

5、届出箇所の付近住民から消防機関へ通報があった場合、その通報内容と場所が特定できない場合、サイレンを鳴らして現場へ出動する場合があります。また、現場到着時、延焼拡大の危険が大とみなした場合は消防隊により消火作業を実施します。

なお、届出書は消防署に

ありま

すので、

印鑑を

持参し

来署し

てくだ

さい。



受けよう!! 年に1度の特定健診・がん検診

★ みんなの
保健センター増刊号 ★

平成26年度健診(検診)申込受付がはじまります。からだの状態は、生活習慣や加齢によって常に変化しています。がんも生活習慣病も、初期段階では自覚症状がありません。年に1度は、健診(検診)を受け、からだに病気の芽が出ていないかを確認し、健康管理に役立てましょう。

健診を
受けよう



平成26年度 健診日程表

	月 日			対 象 地 区	会 場	受付時間
特定健診・がん検診	5月	13日	火	花丘町、若葉町、新町(1・2)	小泊保健センター	7:00～8:30
		14日	水	派立、上町		
		15日	木	浜町、入舟、折戸、温泉町		
		16日	金	下前(上・中・浜)	すくすくしたまえ館	
	6月	11日	水	富野、豊島、長泥	田茂木防災センター	
		12日	木	田茂木、下豊岡		
		13日	金	芦野、上豊岡、福浦		
	7月	10日	木	派立(上・中・下)、向町上	中里保健センター	
		11日	金	向町下、五林、大沢内、二タ見		
		14日	月	宮川、宮野沢、深郷田(上、下)		
		15日	火	八幡、竹田、尾別、上高根		
	8月	18日	月	若宮、薄市上	内 潟 公 民 館	
		19日	火	下高根、薄市下		
20日		水	今泉(上、下)			
8月	24日	日	地区の健診を受けることができなかった方	中里保健センター	7:00～8:30	
女性健診	5月	21日	水	花丘町、若葉町、新町(1・2)、上町、浜町	小泊保健センター	12:00～13:00
		22日	木	派立、入舟、折戸、温泉町、下前地区		
	6月	9日	月	武田地区全域	田茂木防災センター	11:00～12:00
	7月	22日	火	内潟地区全域	内 潟 公 民 館	
	8月	4日	月	派立(上・中・下)、向町(上・下)、五林、宮川	中里保健センター	
		5日	火	宮野沢、深郷田(上・下)、八幡、大沢内、二タ見、竹田、尾別、上高根		
骨密度検診	7月	25日	金	中里地区全域	中里保健センター前	9:00～9:15
				武田地区全域	武 田 公 民 館 前	10:20～10:30
				内潟地区全域	内 潟 公 民 館 前	11:10～11:20
				小泊地区	小泊保健センター前	13:30～13:40
				折戸、下前地区	すくすくしたまえ館前	14:30～14:40

◆申し込み方法

保健協力員が「平成26年度総合健診のお知らせ」と「受診調べ用紙」を毎戸配布します。
受診調べにご記入の上、保健協力員または保健センターにお申し込みください。

問い合わせ先 【中里保健センター】Tel 57-3920 【小泊保健センター】Tel 64-3748



中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて(1月9日)

- ①日頃むし歯をつくらないうつ気をつけていることは?
- ②わが子の自慢できることは?

- ①毎日の仕上げ磨き
- ②元気なところ



古川晴貴ちゃん
(宮野沢)



工藤悠正ちゃん
(薄市下)



永坂琉葵ちゃん
(下前上)

- ①毎日の仕上げ磨き
- ②いつも元気な所

※今回の健診でむし歯のない子は10人中3人でした。

守ろう!!

こどもの歯と健康

◎『フッ素塗布』で

むし歯予防!!

町では乳幼児期のむし歯対策として、これまでもフッ素を使ったむし歯予防を推奨してきました。フッ素は、エナメル質を強化し、むし歯菌から歯を守る働きや歯の再石灰化を促進するため、初期のむし歯を治してくれる力があります。フッ素は生えたばかりの歯ほど吸収する特徴があることから、フッ素塗布の機会をより拡充し、むし歯予防に役立てることを目的に、平成26年度より1歳6カ月児健診、2歳6カ月児歯科健診、3歳児健診においてフッ素塗布を行うこととなりました(*希望者に行います)。

むし歯予防は、毎日の歯みがき(仕上げ磨き)と正しい食生活が基本です。家族みんなでむし歯予防!子どものきれいな歯を守りましょう。

計画的に予防接種を受けましょう

赤ちゃんはお母さんから病気に対する抵抗力(免疫)をもらって生まれてきますが、数カ月で

自然に失われていきます。子どもは発育とともに外出の機会が多くなり、感染症にかかる可能性も高くなります。その助けとなるのが予防接種です。予防接種を正しく理解し、大切なお子さんの健康に役立てましょう。

- ・接種スケジュールなどご不明な点は、保健センターや医療機関にご相談ください。
- ・体調不良や諸事情により定期接種の機会を逃した人、かかりつけ医での接種を希望される人は、保健センターまでご連絡ください。

※『平成26年度乳幼児健診日程表』を対象児がいるご家庭に通知しております。日程表が届いていない場合は、保健センターまでお知らせください。

みなさんの健康づくりを応援します

保健センターでは、健康づくりを応援する出前講座や自主グループ(運動・育児サークルなど)の活動を応援しています。

■支援内容:会場の提供、健康教育や話題提供(保健師や栄養士、食生活改善推進員など)、講師の紹介など

■対象グループ:健康づくり(営利目的としない)を目的と

して活動するグループやサークル、会社や町内会などの健康教室など

■出前講座の例

- ・健康管理について:「メタボを予防しよう」「健康づくりに役立つヘルシーメニュー」
- ・歯の健康について:「健康な歯を育てよう」「口の中の健康を考えよう」
- ・その他:「乳幼児期から始める食育」「ストレスと上手に向き合おう」など

詳細が決まっていない場合もご

相談に応じます。

■利用料:施設使用料・講師料は無料(ただし調理実習などの場合、材料費などはご負担いただきます)

■使用可能な会場

- ・中里保健センター(訓練室・会議室・調理室)
- ・小泊保健センター(訓練室・和室・調理室)

■申込方法

会場の使用や出前講座を希望するグループは、各保健センターにお申し込みください。

こんにちは! 食生活改善推進員会です

～魚の栄養を引き出すメニュー～ “えびとレタスの炒め物”

【材料】 4人分

- えび…100g レタス…1個
- しょうが・にんにく・長ねぎのみじん切り…各小さじ2 片栗粉少々…適量
- 油…大さじ1 揚げ油…適量
- 〈えび下味用〉酒…大さじ1、片栗粉…小さじ2、塩・こしょう…少々
- 〈A〉酒大さじ1、中華スープカップ1/4、塩・こしょう…少々



1人分:86kcal、塩分:0.4g

【作り方】

- ①えびは背ワタをとって殻と尾をとり、背に切れ目を入れる。片栗粉をまぶして、手でよくもみ込む。水で洗って臭みを取り、下味用の調味料をまぶしてしばらくおく。
- ②①のえびの水けをふき、低めの温度の揚げ油に入れて油通しをする。
- ③レタスを大きくちぎる。
- ④鍋に油を熱してしょうが、にんにく、長ネギのみじん切りを炒め、香りが出たらレタスを加える。えびも加えて炒め合わせ、Aで調味して水溶き片栗粉大さじ1を回し入れてとろみをつける。

■えびに含まれるタウリン…タウリンには、高血圧や脳卒中を予防し、肝臓のコレステロールを下げる働きがあります。

まちのイベントカレンダー

4 月			5 月		
16	水		1	木	
17	木		2	金	
18	金		3	土	
19	土		4	日	8:30~ 第6回西北五春季陸上競技選手権大会 (運動公園)
20	日	10:00~ 駅ナカ春まつり(駅ナカにぎわい空間)	5	月	
21	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)	6	火	
22	火		7	水	14:30~16:30 運動教室(中央公民館) 13:00~14:00 健康相談(小泊保健センター) 15:00~16:00 健康相談(すくすくしたまえ館)
23	水	13:30~ 北光寿大学開講式(日本海漁火センター)	8	木	12:15~ 3歳児健診(中里保健センター)
24	木	乳児健診(中里保健センター)	9	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
25	金		10	土	
26	土	9:00~ ヤリイカ味覚まつり (こどもり道の駅ポントマリ)	11	日	
27	日	9:00~ ヤリイカ味覚まつり (こどもり道の駅ポントマリ)	12	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)
28	月		13	火	7:00~8:30 がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・ 特定健診(小泊保健センター)
29	火		14	水	7:00~8:30 がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・ 特定健診(小泊保健センター)
30	水		15	木	7:00~8:30 がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・ 特定健診(小泊保健センター)

館山 傳三郎 84 (深郷田上)
松田 夢美雄 66 (豊島)
秋田 正則 86 (派立上)



成田 美保子 (下前上)
関友 幸 (鯉ヶ沢町)
高屋敷 奈津子 (階上町)
奈良 金良 (下前浜)
荒木 恵子 (北海道)
永坂 友公 (温泉町)
青野 ゆきえ (愛媛県)
鎌田 康孝 (上高根)
立川 裕子 (福島県)
秋元 洋胤 (芦野)
佐々木 真美 (つがる市)
奥谷 洋 (尾別)



外崎 唯菜 (女・雄聖) 宮野沢



戸籍の窓口

(2月届出分)

山田 正久 47 (下前上)
角田 正光 68 (小泊派立)
久保田 きよ 95 (新町二)
龍野 哲朗 77 (下前中)
太田 一義 81 (新町二)
青山 ミエ 87 (今泉下)
長利 俊吉 79 (芦野)
野上 ツヨミ 89 (下高根)
古川 兵衛 84 (五林)
小野 美代 99 (上高根)
秋元 かつみ 82 (深郷田下)
加賀田 秀茂 83 (豊島)
成田 行雄 84 (薄市上)
佐々木 恒雄 82 (下高根)
長利 嘉直 67 (深郷田下)
木村 卯三郎 92 (上高根)
田中 義春 79 (豊島)

人のうごき

2月末現在(前月比)

人口 12,434人(-32)
男 5,877人(-22)
女 6,557人(-10)
世帯数 5,191戸(+1)
出生 1 / 死亡 21
転入 10 / 転出 22

「徐福来町伝説」の伝統文化を継承する学習会が、3月18日(火)、小泊中学校で行われ1年生25人が学びました。

柳沢氏より「今から2222年前、中国を統一した秦の始皇帝の命令で、方士徐福という人が、3千人の若い男女を連れ、不老不死の仙薬を求めて日本海を北上し、下前地区の権現崎に上陸したという伝説がある」など徐福について説明がありました。

柳沢氏は「伝統文化である徐福来町伝説を是非、後世へ継承して頂きたい」と話していました。



柳沢良知氏の講演

芝居っこは難しいけど楽しい

人形っこ作り・
芝居っこ体験

駅ナカにぎわい空間で金多豆蔵「人形っこ作り・芝居っこ体験」が全7日間の日程で行われ、最終日となる3月22日(土)に参加者8人が芝居っこを発表しました。

金多豆蔵人形一座・木村主宰の指導のもと、金が付く津軽の縁起物「金多豆蔵」似の人形の絵付け、髪付け作業を経て、8人一緒に芝居っこに挑戦しました。

参加者は「実際芝居をやってみるとなかなか難しいものだ。いい体験ができた。楽しかった」などと振り返っていました。



芝居っこに挑戦

根っこが長くてびっくり

アスパラ収穫・
根っこ掘り体験

津鉄応援直売会が主催する「アスパラ収穫・根っこ掘り体験」が、3月25日(火)佐藤イネ子さん(薄市地区)の所有するビニールハウスで行われました。

地域おこしの一環として行っているこの体験会は、掘り起こした根を無料で持ち帰ることができ、自分の畑や家庭菜園などに植えようと、毎年楽しみにしている参加者も多いそうです。

この日は地元をはじめ、青森市や深浦町などから約60人が参加し、汗だくになりながらも協力し合って根っこの掘り起こし作業を進めていました。

参加者たちは「暑かった。みんなで作業するから楽しい。根っこが長くてびっくりした」などと話していました。作業終了後に根っこをどのように植えるか説明があり、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。



根っこを掘り起こす参加者

